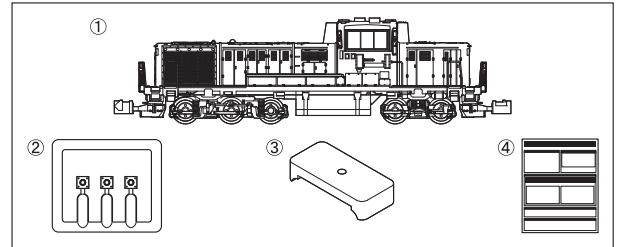


この度は、ロクハン製品をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。
ご使用前に、必ず取扱説明書とパッケージ裏面の取り扱い上の注意をよく読み、正しくお使いください。

1 取り扱い上の注意

- 本商品の運転には、必ずロクハン製コントローラーをご使用ください。
- 運転の前には線路(金属レール)の清掃をしてください。
- 車輪に汚れやホコリが付着したら拭き取ってください。
- 長時間の連続走行はしないでください。
- 走行中、急激に進行方向を切り替えないでください。進行方向を変える場合は、一度停車させてから進行方向を切り替えてください。
- 脱線やショートした場合はコントローラーの電源を切り、プラグをコンセントから抜いた後、原因を取り除いてください。
- 故障の原因になりますので、分解や改造をしないでください。
- 車両を直射日光や蛍光灯に長時間当てると塗装が変色しますのでご注意ください。
- ホコリの多い場所や高温多湿となる場所、暖房器具の近くでの使用、保管はおやめください。
- 感電の危険がありますので、製品をぬらしたり、ぬれた手で触らないでください。
- 製品の尖っている部分でケガをしないよう、十分にご確認ください。
- 工具を使用するときはケガをしないよう、十分にご確認ください。
- 商品特性上、この商品は8歳未満のお子様には適しません。8歳未満のお子様の場合は、保護者のもとでお遊ばしてください。

2 商品内容



- ①DE10 1500番代 1両
- ②ランナーパーツ 1枚
列車無線アンテナ 3個 (内2個は予備です)
- ③列車無線アンテナ取付治具 1個
- ④取扱説明書(本紙) 1枚

3 付属品の取り付け方

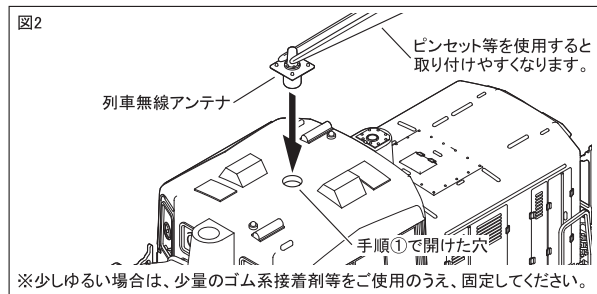
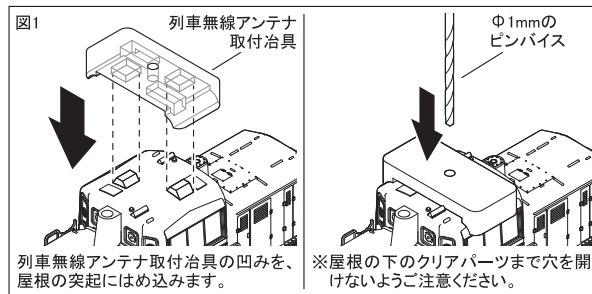
列車無線アンテナの取り付け方

これから行う部品の取り付け工程は、模型を理解した上級者向けの作業となっております。加工する際には、ケガをしないよう工具の取り扱いに十分注意し、本製品の構造を良く理解したうえで慎重に作業を行ってください。

※この作業を行う際は、ピンバイス(Φ1mm)・ピンセット等が必要です。

お好みの車両タイプを再現できるよう、列車無線アンテナ取付穴は開けておりません。お好みで取り付ける場合は、この項目に従って取り付けてください。

- ①列車無線アンテナ取付治具を、図1の様に運転席の屋根に乗せます。列車無線アンテナ取付治具の真ん中に空いている穴に、Φ1mmのピンバイスを挿して穴を開けます。
- ②列車無線アンテナ取付治具を取り外します。ニッパー等を使用し、ランナーパーツから列車無線アンテナを根元からきれいに切り取り、図2を参考に手順①で開けた穴に差し込みます。



4 メンテナンスについて

4-1 メンテナンス

- 車両が走行しない場合、フィーダーケーブルやコンセントがきちんと挿し込まれていること、またはコントローラーの電源スイッチや方向切り替えスイッチの位置、電池の入れ忘れや入れ間違いにもご注意ください。
- 車両がスムーズに走行しなくなった場合、車輪やレールに汚れが付着している可能性があります。市販のレールクリーナーを乾いた布に染み込ませ、車輪とレールの汚れを拭き取ってください。
※車輪を拭き取る際は、過度に力をいれないようご注意ください。
- メンテナンスの際、バンタグラフや精密な部品、取り付けた部品などを紛失、破損しない様ご注意ください。

4-2 手すりについて

デッキ部の手すりには、実車の持つ雰囲気を再現する為、エッチングパーツを使用しています。この部品は、通常使用する分には問題のない強度を保持しておりますが、精密な部品の為、落下や故意に加えられた力等によっては、破損する恐れがありますので取り扱いには十分注意してください。万が一破損してしまった場合は、欠けた部品で怪我や誤飲をしないよう取り扱いと保管に十分注意してください。

5 故障・修理について

- 誤った使用方法、取り扱い、改造、分解によって起こった事故、ケガ、故障等については、当社では一切責任を負いません。また、改造、分解した商品の修理はお受けできません。
- 製品の仕様、及び外観は、改良のため予告なく変更することがございます。
- 弊社は、部品の販売はしていません。
- 製品には万全の注意を払って製造にあっておりますが、万一お気づきの点がございましたら、下記までご連絡ください。